

景観学習(平川小学校編)

山口市立平川小学校から依頼を受け、平成21年10月と11月の計2回、山口県景観アドバイザーの小山さんの御協力の下総合学習の時間を活用した景観学習を実施しました。

景観学習を実施した小学校としては延べ3校目、山口市の平川地区での実施は、平成20年の平川中学校での実施に続いて2回目となりました。

平川小学校6年1組の担任である穂枝先生からは、「児童達の住む町・平川を見直す機会、時間を与えたい。」との要望を受け、以下のような内容で景観学習を実施しました。

●第1回：景観探しの導入

- ・五感による景観の見方・感じ方の説明
- ・県内の良好な景観資源の紹介
- ・景観探しのポイント説明、校内での景観探し

●第2回：景観探しの実践

- ・校外での景観探し
- ・景観マップづくり、発表

このほか、平川小学校では、上記の景観学習実施後に冬休み中の景観探しも実施しており、児童達は自分達の住む平川地区の景観に気付き、守っていくことの大切さを感じることができました。

児童達の見つけた景観及び景観学習の状況を、どうぞ御覧ください。

■実施年月日■

第1回目：平成21年10月22日（木曜日）

第2回目：平成21年11月19日（木曜日）

■景観学習の内容■

【第1回】景観探しの導入

(1) 五感による景観の見方・感じ方の説明、県内の良好な景観の紹介

県職員による五感を使った景観の見方・感じ方の説明及び県内の良好な景観資源の紹介、市職員による児童達に身近な山口市内の景観資源について、クイズなどを交えながら説明しました。



五感による景観の見方・感じ方を「景観旗挙げクイズ」で説明
(景観ってどんなもの？どこにある？)



時間、季節、見る位置・方向などにより、景観の見え方が違うことを説明

(2) 校内での景観探し

五感による景観の見方・感じ方を学んだ児童達に、景観探しの実体験してもらうため、校内での景観探しを実施しました。実施に当たり、景観探しのポイントについて、山口県景観アドバイザーの小山氏に説明していただきました。



校内景観探しのポイント説明（五感を使って、感動した！良い！と思ったものを探すこと！）



五感を使って校内の景観を探す児童達

(3) 児童達が校内で見つけてきた景観

児童達が五感を働かせて見つけてきた景観を、五感シートに貼りだしました。児童達は、他の児童達の見つけたものを知ることにより、景観には様々な見方・感じ方があることを学びました。



【視覚】



【触覚】



【嗅覚】



【聴覚】

【第2回】景観探しの実践

(1) 校外での景観探し（まち歩き）の実施

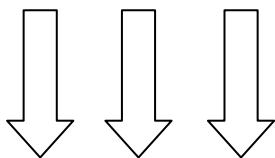
クラスを7つの班に分け、平川小学校周辺を中心とした校外での景観探し（まち歩き）を実施しました。景観探しの実施に当たり、事前に児童達の役割分担、探しに行くポイント、どのような景観を探しに行くのかなどを決める作戦会議を行いました。



校外で景観探しをする児童達の様子

(2) 景観マップの作成

児童達がまち歩きで見つけた景観を基に、景観マップを作成しました。まち歩きには、デジタルカメラを持参し、児童達は好きな景観や面白い景観など、見つけた景観を記録していました。また、記録紙を準備し、見つけた景観の印象などを素早く記録していました。これらの記録を基に、各班ごとに景観マップを作成しました。



児童達が見つけた平川の景観はこちら！



～担任の穂枝先生の感想～

景観学習を取り入れてみて

日頃なにげなく生活している子ども達に、自分たちの住んでいる町「平川」を見直す時間・機会を与えられたらと思い、景観学習を総合的な学習に取り入れたいと考え行った。

まず初めに、五感をつかって景観を見つけることの説明を聞き、学校の敷地内で見つけた。始めは、見つけられるか心配していたが、子供たちは一つでも見つけようと努力していた。給食室のにおいやスカイホールの明るさなど私たちが予想していた内容であった。これだけの経験で平川地区に出かけることに、やや不安を感じていた。

実際に地区に出かけていった子ども達は、意外にも、「楽しかった」と日記に全員が書いていた。きっと、初めての体験で、期待していたからだろう。また、いろいろな所に目を向け、たくさん見つけることができた。平川地区は、新興住宅地を昔からの農村が交じっており、大きな公園や有名は建造物などあまり特別なものがないことから、見つけにくいと想像していた。しかし、子ども達はお世話される都市計画課のみなさんの助言のお陰でたくさんの景観に目を向けることができた。もちろん小学生の目であることから、子どもらしいものがほとんどである。

その日の学習をもとに個人にかえし、冬休みにも見つけるよう提案した。車の窓から見た他の地区での建物のおもしろさを見つけた子、帰省先での神社や遺跡に目を向けた子、夜空の星の位置関係の面白さを写真に撮った子、平川地区の夕焼けの美しさに気付いた子と景観に広がりを感じられた。子ども達は、何回かの体験をもとに景観の見つけ方を楽しみながら、より深いものを見付けるようになっていった。

二つの景観学習からポスターセッションを行い、今後の自分たちは何をしていかなければならないか考えた。その結果、平川のこの景観を守っていきたい、ごみを落とさないごみを拾う、もっとこれからも景観を見付けていききたいなどと考えた。

あまり多くの時間を費やせなかったが、自分の住んでいる場所を見つめなおし、今後の自分の在り方を考える良い体験になったと思う。きっと今後、いろいろな所に出かけた折景観学習で体験したことを生かすと思う。このような機会を与えていただきありがとうございました。

山口市立平川小学校 6年1組 担任 穂枝裕子